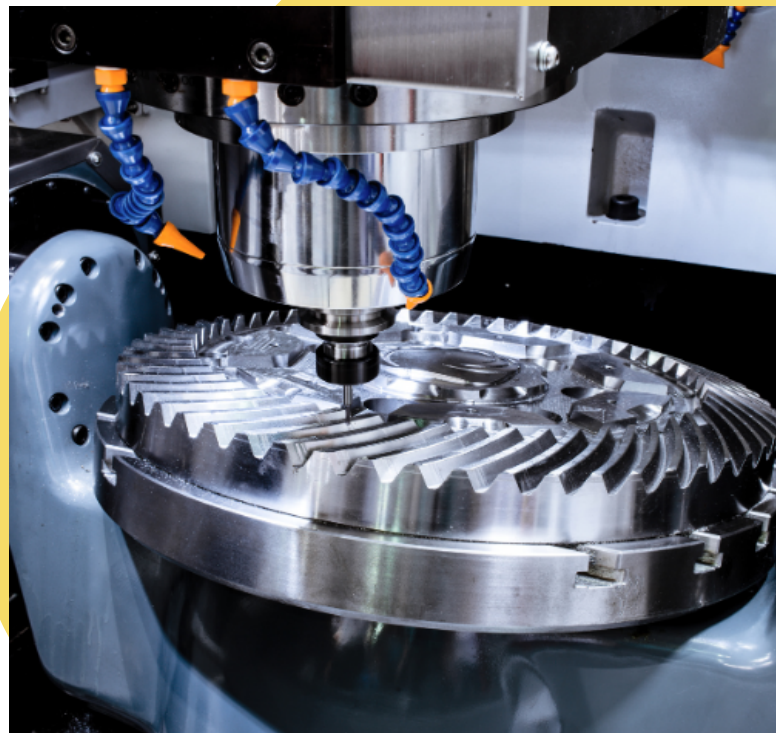




Let's become a wonderful past for the future



本資料は、EP-AquaLightの
加工用途向け運用条件および
特性をまとめた補足資料です。



合金鋼やフェライトなどに対応し、高精度な寸法管理を実現するEP-AquaLightの特長です。



幅広い対応材料

EP-AquaLightは合金鋼、フェライトを始め、セラミックス、ガラス類、非鉄金属など多様な材料に対応します。これにより、様々な製造現場で高精度の加工を可能にしています。

究極の寸法管理

本製品は寸法精度を重視し、高精度で安定した加工を実現します。表面粗さは二次評価とし、公差管理を徹底しています。これにより、加工物の正確な寸法が確保されます。

EP-AquaLichtは、平面研削、エンドミル加工、旋削加工に対応し寸法精度を向上させます。



主な対応プロセス

EP-AquaLichtは、平面研削、エンドミル加工、旋削加工といった主要な加工プロセスに対応し、安定した加工精度を実現します。



多様な加工対象

各種プロセスにおいて、EP-AquaLichtは合金鋼からセラミックス、樹脂、非鉄金属まで幅広い材料に対応し、高品質な仕上がりを提供します。

EP-AquaLichtは寸法精度を最優先し 精密で一貫した公差管理を実現します。

■ 寸法精度の優先

加工中の安定性を維持し、高度な寸法精度を確保することで、製品の品質向上を達成します。

■ 表面粗さの二次評価

表面の仕上りは副次的な評価項目とし、正確な寸法確保が製品の主要評価基準となります。

■ 厳格な公差管理

EP-AquaLichtは重視する寸法精度により、製品の厳格な公差管理を一貫して提供します。



**適切な使用倍率で工具の摩耗を抑え
高精度で安定した加工品質を実現します。**



工具摩耗の抑制

各素材に最適な使用倍率を導入することで、工具の摩耗を有意に抑え、長寿命を実現できます。これにより、ランニングコストが大幅に削減されるだけでなく、メンテナンス頻度も低減します。



加工品質の安定化

使用倍率の正しい選択は、加工中の温度変動を最小限に抑え、精度の向上と寸法管理の安定に寄与します。その結果、最終製品の品質に一貫性が確保され、多様な加工条件下でも信頼できます。

**EP-AquaLichtは、幅広い材料で高評価を得ており
安定した加工精度と信頼性が支持されています。**



幅広い材料での実績

EP-AquaLichtは合金鋼やフェライトのほか、幅広い樹脂類や非鉄金属での使用実績が豊富です。このため多様な産業から信頼されています。

優れた加工精度

工具摩耗や加工熱の影響を抑えることで、一貫した高い寸法精度を実現します。その結果、製品の品質を向上させ、長期にわたって信頼されています。

EP-AquaLichtは精密寸法管理を究極に追求した加工条件を提供し 詳細情報はぜひ当社にお問い合わせください。

EP-AquaLichtの主な利点

EP-AquaLichtは、様々な材料と加工工程に対応し、特に寸法精度を最優先事項としています。この特長により、高度な公差管理が可能になります。

推奨使用条件

合金鋼には倍率10～30倍、樹脂類には平面研削で30～50倍、エンドミルや旋削加工で10～30倍の使用条件が推奨されます。

お問い合わせ窓口

ジュラロン株式会社 本社工場

TEL: 06-6658-0301\FAX: 06-6658-3100

ホームページ: <https://www.duraron.co.jp>

